愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	英語Ⅰ		
担当者(Instructors)	西崎 有多子	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	1	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

文法、語彙の習得を確認しながら英文の内容を把握し、大学での学びに必要な英語力習得を目的とする。教科書の英文を発展させ、語彙については類語と意味のニュアンスを学び、チャンクで理解しながら英語での表現力向上を目指す。幼児・児童英語教育に関する教科書を使って、興味を持って英語に取り組み、将来の職場で活用できるよう専門領域の英語習得を行なう。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	教科書に沿って講義形式で進めることに加えて、アクティビティとして教科書の教材を使ってのグループワークをとおして、英語の歌、物語などのプレゼンテーションを行う。ディスカッションを通して教材活用について話し合う。学んだ英語を子どもたちに楽しく表現することを通して、将来の実習にも役立つ実践をする。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業の進め方 Unit 1 ALT's First Visit to Minami Elementary School (1)	授業の目的と進め方 Unit 1 の語彙確認と内容把握、英語の歌	□
第2回	Unit 1 ALT's First Visit to Minami Elementary Schoo (2)	Unit 1 に関連したアクティビティ、英語のゲーム	□
第3回	Unit 2 Getting to Know Each Other (1)	Unit 2 の語彙確認と内容把握、英語の歌	□
第4回	Unit 2 Getting to Know Each Other (2)	Unit 2 に関連したアクティビティ、英語のゲーム	□
第5回	Unit 3 School Lunch (1)	Unit 3 の語彙確認と内容把握、英語の歌	□
第6回	Unit 3 School Lunch (2)	Unit 3 に関連したアクティビティ、英語のゲーム	□
第7回	Unit 4 Play Time (1)	Unit 4 の語彙確認と内容把握、英語の歌	□
第8回	Unit 4 Play Time (2)	Unit 4 に関連したアクティビティ、英語のゲーム	□
第9回	Unit 5 The First English Class (1)	Unit 5 の語彙確認と内容把握、英語の歌	□
第10回	Unit 5 The First English Class (2)	Unit 5 に関連したアクティビティ、英語のゲーム	□
第11回	Unit 6 Teaching Numbers 1 (1)	Unit 6 の語彙確認と内容把握、英語の歌	□
第12回	Unit 6 Teaching Numbers 1 (2)	Unit 6 に関連したアクティビティ、英語のゲーム	□
第13回	Unit 7 Teaching Numbers 2 (1)	Unit 7 の語彙確認と内容把握、英語の歌	□
第14回	Unit 7 Teaching Numbers 2 (2)	Unit 7 に関連したアクティビティ、英語のゲーム	□
第15回	まとめ	まとめ	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前に各自で30分程度、予習として次回で扱う教科書の内容を読み、わからない英単語の意味を調べ、教科書内容について疑問点を明らかにしておく。授業後に各自で30分程度、授業内容を振り返り、疑問点がないか確認する。授業で学んだ教材の活用方法を考え、次の授業で発表等ができる準備をする。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

アクティビティは、グループ発表の後、録画で発表をチェックして改良点などを話し合う。小テスト等は、返却後間違っていた部分を改めて書いて確認するプリントを配布し、提出する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	大学での学びに必要な基本的な文法、語彙が習得できている。教育現場で使用する基本的英語を理解でき、語彙や会話において活用できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	教育現場で使用する語彙、表現を身に付け、活用できる。英語の歌や絵本を含む色々な教材を知り、教材研究ができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内小テストと授業内容のテストの合計　80%、課題　20%。課題は提出期限に遅れるほど、減点する。基準の詳細は授業内で説明する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	相羽千州子ほか著　『Hello, English - English for Teachers of Children -』成美堂	978-4-7919-4797-3
2	投野由紀夫編 『クラウンチャンクで英単語 Basic　第２版』 三省堂	978-4-385-26076-1
3	英和辞典（中学用は不可、高校レベル以上のもの。電子辞書可）	
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		